

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8347
担当部課名	保健所	生活衛生	課	環境衛生
事務事業名	衛生害虫等駆除事業		事業コード	12120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	地域保健対策の充実	12
施策名	第2施策	快適で安全な生活環境の確保	年度

2 実施根拠及び関連法令等

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
----------------------------

3 事業概要

(1) 事業の目的 感染症の媒介原因となる衛生害虫等の苦情相談及び駆除等を行うことにより、市民の衛生害虫に対する不快感等を取り除き、快適な生活環境の確保に努める。		(2) 対象(誰、何) 市民一般	
		対象数	不特定
(3) 平成13年度事業の内容 ・スズメバチ駆除業務委託 147件 ・スズメバチ以外の蜂の駆除方法指導 64件 ・防護服の貸し出し 80件 ・ねずみ駆除用薬剤の希望者への配布 676件  需用費 333千円 委託料 2,316千円		(4) 総合計画・実施計画における概要 ・衛生害虫等駆除の相談指導の推進	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度

4 評価指標

指標名	スズメバチ駆除率		
指標式	駆除件数/駆除依頼件数 × 100		
指標設定の意図	目標数値を設定し、事業に対する市民の満足度を評価する。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標		100	a	100	b	
指標			c		d	
指標			e		f	
事業費	決算(予算)額	2,425	2,647	3,164	3,143	
	人員・時間数	1人	1人	1人	1人	
	人件費	8,420	8,420	8,420	8,420	
	その他経費					
	合計	0	10,845	11,067	11,584	11,563
特定財源						

6 個別評価

(1) 達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%> )	

$\frac{a}{b} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
------------------------------------	----------------------------	----------------------------

理由： 駆除依頼については、すべて対応できた。

(2) 必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： スズメバチの生息地の宅地化が進み生息適地が減少したことにより、人間との生活圏が重なり、また衛生害虫に対する市民の意識が変化し不快感や、恐怖感を抱く人が増加している。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3) 経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 B ▼	A : 妥当である	理由： 指定業者による駆除に対し費用を一部補助する方法へ移行することで、駆除依頼に対して迅速に対応ができる。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4) 事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 市民サービスの一環としては、市が主として実施していくことが適当である。将来的には現地調査も含めた民間委託も考えられる。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5) 市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 B ▼	A : 満足できる	理由： 現在市で駆除を行っているのはスズメバチのみのため、現地調査の際、「蜂の種類によって駆除しないのはおかしいのでは？」という声がある。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6) 有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由： 市民からの衛生害虫の駆除依頼すべてに対応することは不可能であるが、スズメバチの駆除のみでとらえた場合、現時点では本事業は有効である。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 現地調査も含めた委託業務にすることにより、市民の駆除依頼に迅速に対応することができる。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 現地調査を委託することにより人件費の削減につながる。

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	横浜市…指定業者による駆除に対し、費用を半額補助
		説明
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	契約の形態の一部見直し等検討の余地は若干あるが、衛生害虫に対する意識変化により、不快感や恐怖感をもつ市民が増加している現在、本事業を継続していくことが不快感等の解消につながる。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了	

8 二次評価における変更点

--